

災害時における男女共同参画センターの 相互支援ネットワークについて (略称:相互支援ネット)

令和3年度 新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害対応における男女センター相互支援促進事業
受託者 特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

<本日ご説明する内容>

- 相互支援ネットの概要
- 男女共同参画センターの共助構想
- これまでの相互支援事例
- 相互支援ネットへの登録・活用のお願い

令和3年度 新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害対応における男女センター相互支援促進事業

○背景

第5次男女共同参画基本計画において、「発災時には、被災経験や支援実績のある男女共同参画センター等による協力を含め、支援の強化を進めること」、また「男女共同参画センターが災害時に効果的な役割を果たすことができるよう、全国女性会館協議会が運営する相互支援システム等を活用し、男女共同参画センター間の相互支援（オンラインによる遠隔地からの助言等を含む。）を促す」ことが掲げられている。

○事業の目的

男女共同参画センターの相互のネットワークを構築し、男女センター同士の共助の円滑化を図ることで、大規模災害発生時に全国の男女センターから物資、人、情報等が集約・発信され、被災地に的確に提供・支援される体制を形成すること

○事業の受託 特定非営利活動法人 全国女性会館協議会

平常時

○特設サイト「災害時における男女共同参画センター等の相互支援ネットワーク」の運用と登録促進

- ・ 上記サイトに災害時に全国の男女共同参画センター、男女共同参画所管課が情報交換するための掲示板機能を設ける。
- ・ 男女共同参画センター、男女共同参画所管課にネットワーク登録を促す。

○本部、ハブ（本部支援・代替機能）体制の整備

○人材育成

- ・ 発災時に被災地へ派遣する専門人材育成研修を実施。（人材育成は三井住友銀行ボランティア基金・寄付プログラムとして実施）

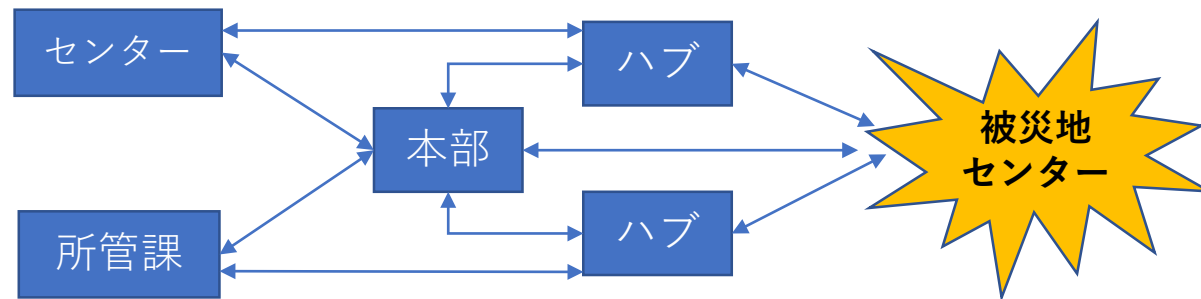
発災時

○特設サイト活用による情報集約

- ・ 全国のセンター、所管課からの提供可能な支援と被災地ニーズのマッチングを行う。

○被災地への人材派遣

- ・ 被災地センターへ専門人材を派遣。



男女共同参画センター同士の共助構想

東日本大震災後、男女共同参画センターが果たしていた役割
(全国女性会館協議会実施調査より)

被災地のセンター

＜発災から日が浅い時点＞

- ・女性や子どもなどへの支援
- ・DVや女性の悩み相談
- ・必要な情報を届ける広報・啓発活動

＜中長期＞

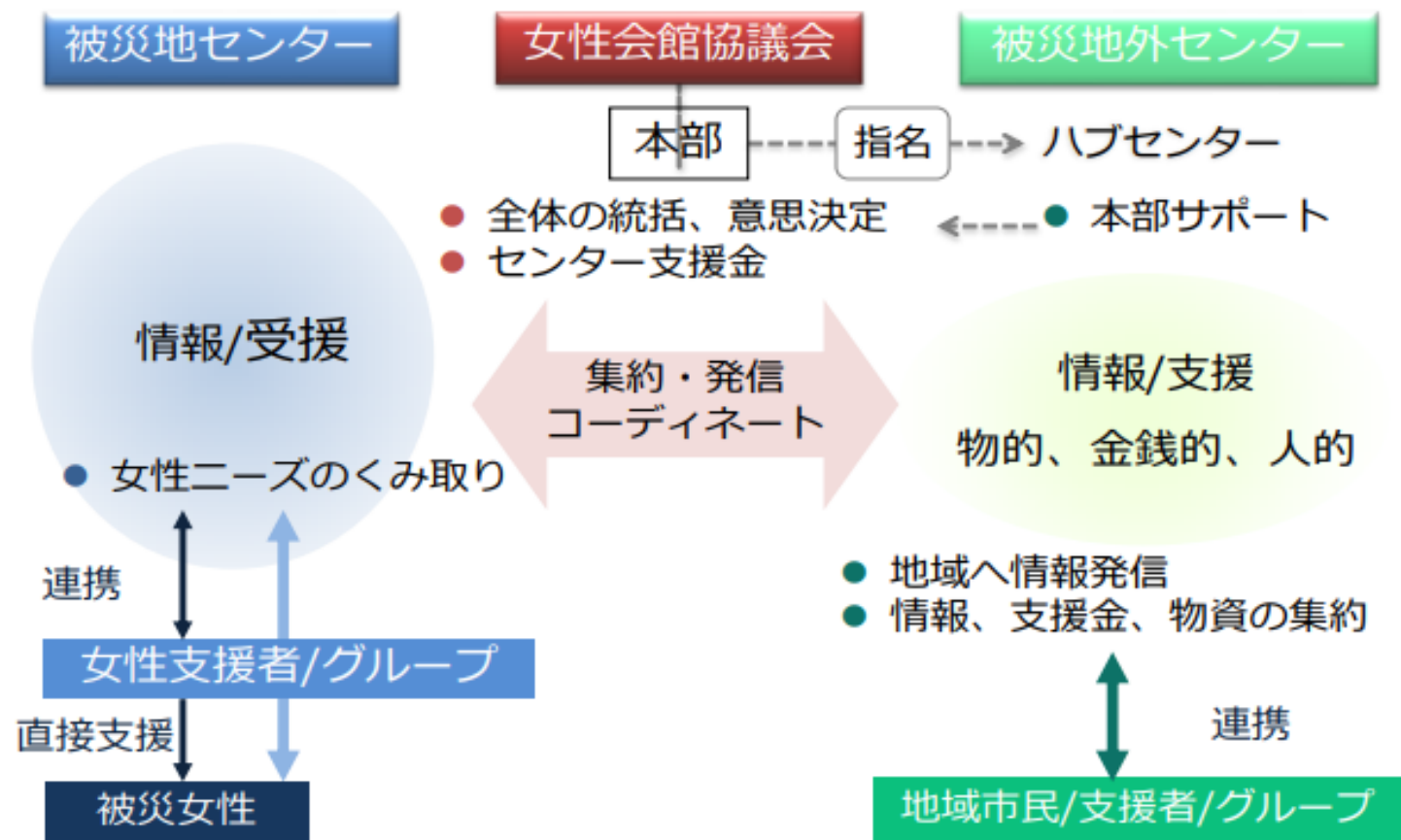
- ・被災女性の起業支援や雇用創出
- ・復興支援につながる活動

被災地外のセンター

- ・募金や物資などの調達・提供
- ・広域避難女性が集う場や機会の提供
- ・被災地の女性たちの声を各地に届ける催しを開催
- ・被災地に開設された女性相談窓口への相談員派遣

男女共同参画センターの共助構想

相互支援イメージ



これまでの相互支援事例

- 熊本地震(2016年)の際の事例

被災経験のあるセンターが熊本市のセンターへ、今後予想される状況や心構え、助言等を実施

熊本市内で調達できなかった必要物資を近隣の男女共同参画センターが調達し、避難所となることになった熊本市のセンターへ配送

- 西日本豪雨災害(2018年)の際の事例

被災地の男女共同参画主管課より、女性用Lサイズ下着が不足しているとの情報が入り、会員館有志が各地で調達して配送

上記の災害時に企業や慈善団体から被災地支援をしている女性団体に支援物資を送付したいとの要望が協議会に入り、相互支援を利用して団体と企業等をつなぎ、物資を送付

相互支援ネット

災害時における男女共同参画センター等の相互支援ネットワーク



災害時における男女共同参画センター等の相互支援ネットワーク（相互支援ネット）について

背景

2011年に起こった東日本大震災時、被災地の男女共同参画センターでは、より困難を蒙りやすい女性や子どもなどへの直接的な支援、必要な情報を届ける広報・啓発活動、DVや女性の悩み相談の開設、雇用創出など復興支援につながる活動を行いました。また被災地外の男女共同参画センターでは被災地からの情報や要請を受けながら、募金や物資の調達・提供、女性相談窓口への相談員の派遣などを行いました。

相互支援ネットとは

この経験から大規模災害時に、全国の男女共同参画センター同士が互いに支え合う仕組み作りが不可欠であるという認識のもと、2015年に全国女性会館協議会が構築した仕組みのことです。この仕組みのひとつである情報交換できるHPを利用することで男女共同参画センターが平時の男女共同参画事業で培った専門性を発揮し、見過ごされがちな女性や子どもへの支援（物資、人、情報等の調達・提供）などの役割を果たすことが可能になります。

概要

相互支援ネットは、男女センター、男女共同参画所管課を結ぶ全国ネットワークです。大規模災害発生時だけでなく、平常時においても、情報交換などを通じて、つながりを促進します。相互支援ネットに登録していただいた場合、以下の情報を提供します。

▶ [内閣府男女共同参画局
ホームページ](#)

🗨️ 災害対応情報

災害対応情報の閲覧・利用にはユーザーと登録が必要です。

メールアドレス *

パスワード *

ログイン情報を保存

ログイン

[パスワードをお忘れの方](#)
[新規ユーザー登録はこちら](#)

登録できるのは

- ・ 男女共同参画センター
- ・ 自治体の男女共同参画主管課

「新規ユーザー登録はこちら」を
クリックして登録してください

登録者限定のコンテンツ

災害対応情報

被災した場合、ここに状況を書き込むことで、全国各地からさまざまな情報を受け取ることが可能

スレッド

静岡の梅雨前線の大雨について

2021年7月2日静岡県内全域に大雨。避難指示が発令中の地域あり。

トピック


1

投稿

2

最新の投稿

返信先: 静岡市の状況です。
1日、1時間前

 仙台市男女共同参画推進センター/工,


未読あり 沖縄県の大雨について

2021年6月29日沖縄県で記録的な大雨

1

6

返信先: 沖縄県の男女センター
に状況を聞きました。
2日、21時間前

 仙台市男女共同参画推進センター/工,

- 登録方法詳細は、お送りした「登録マニュアル」を参照ください。

- 本件についてのご質問・お問い合わせは以下へお願いします。

<電話>

03-6426-1700 水曜 10時～17時

*コロナ禍の影響でテレワーク対応中です。

お急ぎの場合はメールでお問い合わせください。

当方より連絡をいたします。

<メール> info@j-kaikan.jp